

S-TEAM 教育推進事業 「STEAM」 推進プロジェクト
外部連携支援事業（学校活用型）実施報告書

学校名	北海道苫小牧南高等学校
実施日時	令和5年7月14日（金） 13:30～15:30
講師	<p>（所属）観森</p> <p>（職・氏名）代表 野田和規 氏、共同代表 安田裕太郎 氏</p> <p>（連絡先電話）090-7763-1793</p> <p>（電子メール）mail@mimori.life</p>
実施概要	<p>1 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧の「街づくり」をテーマとした探究活動を行うため、苫小牧市の概要を知る。 ・経済活動や地域おこし活動等の事例に触れ、人々の多様な生き方を知る。 <p>2 日程</p> <p>13:30～14:20 講義①</p> <p>14:20～14:30 休憩</p> <p>14:30～15:20 講義②</p> <p>15:20～15:30 まとめ</p> <p>3 講義、実習等の概要</p> <p>白老町で、自然観察家・自然ガイドとして活動する講師は、自然における探究活動を行っている立場から、苫小牧の「森」というテーマで講義を行った。講義内容は、本テーマを切り口として苫小牧市と「水」、「海」、「産業」、「芸術」、「動物」など幅広い内容と関連付けたものとなっており、事前に準備した北海道大学研究林博物館所蔵の標本類に実際に触れたり、観察したりする実習を通して苫小牧市の環境とその歴史を学ぶことができた。</p> <p>4 成果（生徒・教員の変容及びねらいの達成状況等）</p> <p>講義を通して、生徒は、苫小牧の環境等、新たな知識を得ることができた。また、講師は生徒と年齢が近く、自らの高校・大学時代の話を変えた講話を行ったことから、生徒は、苫小牧市の現状等を身近に感じることができた。</p> <p>講師の二人は道外からの移住者であり、白老町で起業し、地域の振興を担っている側面もあることから、苫小牧市の現状を客観的に捉える視点を生徒に与え、今後の探究の一助となり、講師からの多様な情報をもとに、生徒の課題設定につなげることができた。</p>

